滋賀医科大学「誰もが活き活きと働ける環境作りを目指して」

【はじめに】
女性研究者の仕事と生活の調和（ﾜｰｸ・ﾗｲﾌ・ﾊﾞﾗﾝｽ）を推進するため、3 年目となる平成 26 年度は、これまでの活動を継続・充実させるとともに、本学の男女共同参画推進基本計画（マスタープラン）の中間評価、及び先進大学等を調査した結果を反映し、本事業の取り組みを活性化させ、今年度から開始した取組みについても積極的に推進している。

【本学の男女共同参画推進基本計画（マスタープラン）】
✤教職員の人的構成における男女格差の是正
✤大学運営における意志決定への女性の参画拡大
✤家庭生活との両立支援（ワークライフバランスの確立）
✤性差別のない環境の構築
✤意識改革のための教育、広報・啓発活動
✤男女共同参画に関する取組みの地域社会との連携

【平成 24 年度から現在までの主な活動内容】

（1）女性研究者支援室等の設置・整備

平成 24 年度は、女性研究者が研究等を継続できる環境を充実させ、事業の実施を明確化する目的で、女性研究者支援専門委員会と女性研究者支援チームを立ち上げた。相談窓口も設置し、平成 25 年度は、先輩・同僚からアドバイスを受けるメンター・ピア制度も立ち上げた。相談窓口やメンター・ピア制度では、職場や育児・子育て等の悩みの解決、キャリアサポートを図っている。また、女性研究者への支援員配置を開始し、出産・育児等に直面した女性研究者の研究活動を支援している。

（2）優秀な人材の確保とキャリアサポート

学内の女性研究者の情報交換とネットワーク構築において、「SUMS-なでしこネット」の取組みを推進している。平成 24 年度からは、同ネット登録者を対象に定期的なメールマガジン「なでしこ NEWS」の配信や、月 1 回程度のランチタイム交流会「ランチカフェ」を開催し、働きやすい職場環境づくりのための意識啓発の場として定着している。
平成 25 年度は、本学のロールモデルとなる優秀な女性研究者を表彰することを目的に、滋賀医科大学女性研究者賞を設置し、代表論文や研究活動等の審査により、平成 25 年度、26 年度とも 3 名に授与した。また、平成 26 年度は、次世代の女性研究者の育成を目的に、本学学部学生を対象にキャリアデザイン教育を実施している。

（3）仕事と育児等の両立支援

平成 24 年度は、学内保育所「あゆっこ」に併設した病児保育室を開室した。また、具体的な取り組みを進めるために、学内教職員を対象に男女共同参画推進に関する意識調査を実施した。その結果、平成 25 年度は、女性研究者の要望の一つである 24 時間保育の開室を検討するために「24 時間保育についてのアンケート調査」を実施した。両立のための情報提供の場として、男女共同参画推進室ホームページに、「女性研究者研究活動支援事業」専用ページや、待機児童解消のために大学近隣の保育所紹介ページを開設した。トップページには、実施制度や育児関連のバナーを作成するなど、女性研究者に支援情報等を分かりやすく提供するため、当ホームページに情報の集約化を図っている。
平成 26 年度は、本学学部学生の保育ボランティアグループによる「あゆっこ交流会」のメンバーを対象に保育講習会を開催し、SUMS 育児サポーターの育成に努めている。また、子育て・介護中の女性研究者の研究支援を目的として、本学学部学生の登録による「三方よし（女性研究者よし、学生よし、社会よし）人材バンク」を設置し、女性研究者のニーズに合わせた支援員を迅速に派遣できる体制を構築した。

（4）地域社会との連携

学内外講演会の定期的な開催はもちろん、地域社会と連携し、女性研究者支援事業の取組みの周知及び次世代女性研究者育成を目的として、滋賀県内の関係機関である滋賀県病院協会や滋賀県医師会等、他機関と連携して「滋賀県女性医師交流会」のシンポジウムを毎年共催している。さらに、広く女性研究者を支援するために、平成 25 年度からは、近隣の大学と連携の強化を図り、「男女共同参画推進のための近畿地区近隣大学交流会」を開催している。他機関主催のシンポジウムや講演会にも積極的に参加し、情報収集・ネットワーク構築に努めている。また、本学附属図書館所蔵の男女共同参画推進関連図書の他、定期的に国立女性教育会館より借受した図書を合わせて、貸出や展示を行い、意識啓発を促進している。

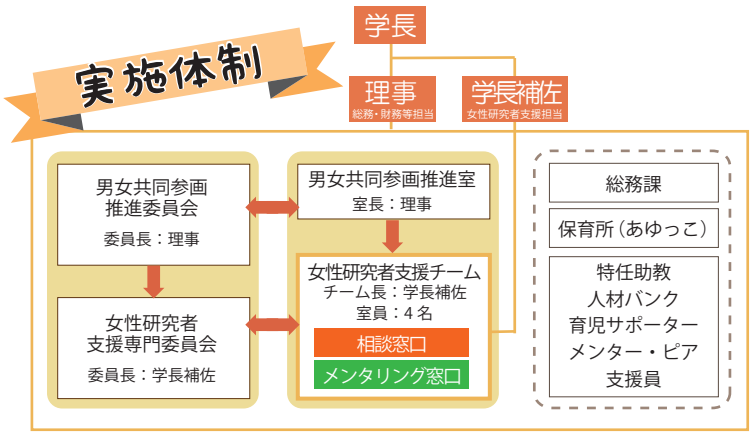
【連絡先】　滋賀医科大学　男女共同参画推進室
TEL：077-548-3599　FAX：077-548-3653　E-mail：hqdanjo@belle.shiga-med.ac.jp
URL：http://danjokd.shiga-med.ac.jp/

文部科学省科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業」

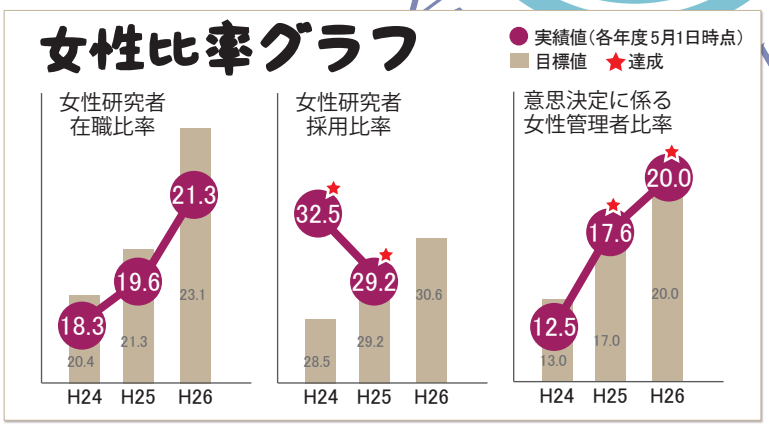
滋賀医科大学の取り組み

誰もが活き活きと働ける環境作りを目指して

実施体制



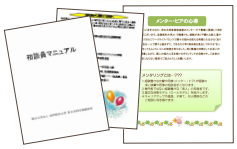
女性比率グラフ



1. 女性研究者支援室等の設置・整備

- 女性研究者支援専門委員会、女性研究者支援チーム立ち上げ
- 学長補佐（女性研究者支援担当）の配置
- チーフコーディネーターとコーディネーターの配置
- 搾乳室の設置
- 相談制度、メンター・ピア制度の設置

相談員やメンター・ピアのためのマニュアルを作成

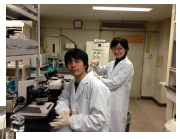


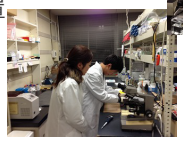
（両データとも平成 26 年 10 月現在の件数）

相談制度		メンター・ピア制度	
平成 24 年度	9 件	平成 25 年度	1 件
平成 25 年度	11 件	平成 26 年度	0 件
平成 26 年度	2 件		

- 女性研究者のための支援員配置
  - -25 年度：3 件応募、3 件採択
  - -26 年度
    - （前期）：9 件応募、5 件採択
    - （後期）：6 件応募、6 件採択

25 年度の支援員のみさなん





2. 優秀な人材の確保とキャリアサポート

- SUMS- なでしこネットの取り組み
  - ランチカフェの開催：ほぼ毎月ランチタイムに開催

  - 定期的なメールマガジン「なでしこ NEWS」の配信
- 育休取得中の女性医師の部署に特任助教を配置
- 滋賀医科大学女性研究者賞の設置
  - -25 年度：8 件応募、3 件決定
  - -26 年度：6 件応募、3 件決定

25 年度の受賞者の座談会を開催

- キャリアデザイン教育（年 2 回）の開催

3. 仕事と育児等の両立支援

- 両立支援のための意識調査、24 時間保育アンケートの実施
- 男女共同参画推進室のホームページ充実
- 「SUMS- 仕事と育児の両立支援ガイドブック」の発行
- ベビーシッター補助事業の実施や割引券の配布
- 学内保育施設「あゆっこ」のサービス充実
  - 毎週土曜日の開所（従来は隔週開所）、病児保育室の開室
- 「あゆっこ交流会」の開催

講習会の様子

- 「SUMS 育児サポーター」育成のための講習会の開催
- 「三方よし人材バンク」の設置

4. 地域社会との連携

- 学内外講演会の主催、県内の関係機関とシンポジウムの共催
- 自治体の関連機関との情報交換
- 男女共同参画推進のための近畿地区近隣大学交流会の開催
- 国立女性教育会館　男女共同参画推進関連図書貸出

- 「男女共同参画推進活動実績ダイジェスト」の発行
- 次世代へ本学の取り組みを紹介
  - 高校訪問、オープンキャンパス、若鮎祭にて冊子の配布

学外向けシンポジウムの様子

当室発行ダイジェスト

※平成 24 年から 26 年（10 月）までの本学の女性研究者支援活動の（男女共同参画推進活動を含む）内容です。

連絡先：滋賀医科大学　男女共同参画推進室 [redacted]
【TEL】077-548-3599　【FAX】077-548-3653　【E-mail】hqdanjo@belle.shiga-med.ac.jp　【URL】http://danjokd.shiga-med.ac.jp/